

令和5年度 静岡県立東部特別支援学校伊東分校

第2回学校運営協議会

日 時 令和5年 9月28日(木) 午前10時15分～12時15分 委員3人出席
令和5年10月25日(水) 午前 9時30分～11時30分 委員2人出席
場 所 静岡県立東部特別支援学校伊東分校会議室

【 日 程 】

1 副校長挨拶

- 移転して1ヶ月たち、2学期開始後3週間目を迎える。児童生徒は徐々に慣れてきている。思ったより動揺が少ないように思われるのは慣れた職員と共に過ごす安心感が大きかったように思う。職員が落ち着いて対応できたこともよかった。
- 給食の立ち上げも年に2度も新しい場所での立ち上げとなり関係者、委託業者共々精力的にがんばってくれた。遺漏なくスタートできたと考えている。
- 立地や校舎の古さなど部分的に改修されたとはいえ、様々な課題があり、移転早々外壁問題や停電騒動などの事態にも直面している。本日は校舎の様子を見ていただきながら、安全安心、よりよい学習環境整備のため、意見や提言をいただきたい。

2 学校移転について

(1) 移転作業のあらましと移転後の学校運営

ア 改修工事について

3/31 旭小閉校 4/3～工事開始 8月一部残し工事終了(外壁工事続行)

イ 改修箇所

- 通行経路整備 ・校地通行路舗装整備、送迎等駐車場設置 グラウンド駐車場整備
- 施設整備改修 ・貯水槽新設、厨房設備全改修、外周路門扉設置 ※外壁補修
- BF/UD ・一部教室スライドドア、流し台交換、多目的トイレ改修等
- ・階段昇降機設置

ネット環境 ・電話機器交換、教室子機設置、Lan ケーブル整備

ウ 移転作業

7/31～職員物品集積、荷造り 8/21～25 業者物品移動

(西小校舎⇒現校舎 伊東高・城ヶ崎分⇒現校舎)

～8/30 物品設置教室作り 8/31 保護者説明・内覧

9/4 2学期始業式

エ 工事以外の変更、改修点(今後予定のものを含む)

- ・スクールバス2系統化
- ・用務員新規任用(2人工へ増員 4月から)
- ・カメラ、センサーライト設置
- ・造園緑地協会事業樹木剪定(10月予定)

オ 今後の課題

- ・校地校舎内外の安全対策、外壁補修
- ・災害時避難計画の見直し
- ・旭山を含めた近隣資源を活用した学習
- ・交流校や湯の花商店街等との交流計画具体化

(2) 教室等の配置・校地の運用状況

- ・児童生徒の昇降は1Fにしている。保護者送迎からの便を考慮
- ・スクールバスは体育館横に発着

- ・ 普段使う部屋使わない部屋を分け、普段使わない部屋は施錠。窓も補助錠をつけた。
目的別に図書室、看護師控室、保護者控室、音楽準備室、生徒会室、クールダウンのための相談室、用務員室、用度室など配置。
これまでは、狭いスペースを工夫して⇒これからは、目的別に新たな発想で教室を使う

(3) 保護者・放課後等デイサービスなどの送迎状況

- ・ 保護者等はあさひ橋から校地に入り、裏側（赤淵）から出る
- ・ グラウンド出口、伊東市から貸出団体の便を考慮するよう話あり道を鋭角に曲げることになり転回スペース設けた。
- ・ 肢体不自由児は2階昇降口を使う

(4) 学部の状況について（部主事）

3 校内参観

4 協議・提言

(校舎の状況)

- ・ 広く用途ごとに使えてよい。
物の整理も容易 クールダウンできる部屋もあるのがよい。
- ・ 広がったことは保護者としてもうれしい。子どもたち専用の着替え場所も作られてよかった。
- ・ 自然に恵まれていることも良いことだと思う。
- ・ 職員にとってはどうであろう？
余裕をもって仕事ができたり、毎回片付けや移動がなくてよい部分と子どもの把握や校舎校地の整備、安全確認すべき施設も多く樹木の管理も大変であろう。しかし、一定の整備は必要でそのようなことに職員が関わるのは今の時代では難しい面があるが、これだけの広さだとある程度は仕方がないだろう。

(緊急時災害時の対応)

- ・ 広い校舎校地で非常時に職員間の連絡手段はどうか
どう連絡をとりあうかも考える必要がある
災害時の避難方法も。土地の状況と子どもたちの状況とを見て組み立てないと。

(交流校や地域との関わり)

- ・ 孤立してしまわないよう積極的に交流してほしい。
地域との関わりでは旭山をどう活用するかを考えていきたい。
地域の方に積極的に利用してもらおう（空き教室を使ってもらおうとか、家庭科室を調理などの活動に利用してもらおうとかも、感染症対応が変わってくれば可能ではないか）。それらを通じて校内を見てもらったらよい。児童生徒、学校を知ってもらふことになるし、不審者対策にもなると思う。
- ・ 旭山の管理～旭小時代には保護者や地域も関わっていたが、「伊東里山クラブ」という団体があって、整備に協力してくれていた。よければ、つなぎ役になるので、一緒に活動できるとよい。旭山の整備や利用のアドバイスなど力になってくれると思う。

(教材室図書室の利用)

- ・ 教職員が資料を調べる、学ぶことができるコーナーを設けたらどうか。教材も整理し教員が教材を選んだり、良い教材を見つけられたりする場にしたい。

(スクールバスの利用)

- ・ 小型化したバス、小回りきくので、可能な範囲で湯の花はじめ地域に出かけたい。